

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分  
 【発行日】平成30年1月11日 (2018.1.11)

【公開番号】特開2017-207523(P2017-207523A)  
 【公開日】平成29年11月24日 (2017.11.24)  
 【年通号数】公開・登録公報2017-045  
 【出願番号】特願2017-170120(P2017-170120)  
 【国際特許分類】

G 0 1 N 3/04 (2006.01)

G 0 1 N 3/18 (2006.01)

【 F I 】

G 0 1 N 3/04 Z

G 0 1 N 3/18

【手続補正書】  
 【提出日】平成29年10月19日 (2017.10.19)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

ベースと、前記ベースから延伸する左および右の支持体と、前記左および右の支持体に装着されたクロスヘッドと、前記ベースに装着されたアクチュエータとを有する試験デバイスのための装置であって、前記装置は、

第 1 および第 2 開口部を有する環境チャンバと、

第 1 標本係合部分であって、前記第 1 標本係合部分は、前記アクチュエータに結合するように構成され、前記環境チャンバの前記第 1 開口部内に位置するその部分を有する、第 1 標本係合部分と、

第 2 標本係合部分であって、前記第 2 標本係合部分は、前記クロスヘッドに結合するように構成され、前記環境チャンバの前記第 2 開口部内に位置するその部分を有する、第 2 標本係合部分と、

前記第 1 標本係合部分に近接した第 1 温度センサと、

前記第 2 標本係合部分に近接した第 2 温度センサと、

特定の位置における標本の温度を感知するように構成された、前記環境チャンバ内の第 3 温度センサと、

前記第 1、第 2 および第 3 温度センサから信号を受信することと、前記第 1 および第 2 標本係合部分の温度を制御する信号を送信することとを実行するように構成され、かつ、前記特定の位置における前記標本の温度を制御することであって、前記特定の位置における前記標本の温度は、前記第 1 および第 2 標本係合部分の温度よりも高い、ことと、前記第 1 および第 2 標本係合部分における温度勾配を誘発および維持することとを実行するように構成されたコントローラと

を備える、装置。

【請求項 2】

前記第 1 標本係合部分に隣接した前記環境チャンバ内に位置する第 1 加熱要素と、

前記第 2 標本係合部分に隣接した前記環境チャンバ内に位置する第 2 加熱要素と、

前記環境チャンバ内に位置し、前記特定の位置における標本の温度を制御するように構成された第 3 加熱要素と

を更に備える、請求項 1 に記載の装置。

**【請求項 3】**

前記コントローラは、前記第 1、第 2 および第 3 温度センサからの信号から前記第 1、第 2 および第 3 加熱要素を個別に制御し、それによって前記第 1 および第 2 加熱要素は、選択された温度に制御され、前記第 3 加熱要素は、選択された位置における標本の温度を制御するように構成される、請求項 2 に記載の装置。